

住宅と健康を考える

関西学研都市健康・省エネ住宅推進協

榎原と奈良でセミナー

住宅を通して健康や長寿を考えようと、関西学研都市健康・省エネ住宅推進協議会は17日、奈良市学園北1丁目目の近鉄「楽・元氣プラザ」で「暮らしから始める健康セミナー」を開催。30人



住宅と健康について解説する奈良女子大の磯田則生さん=17日、奈良市学園北1丁目目の近鉄「楽・元氣プラザ」

以上の参加者で会場が満員となった。同協議会は、昨年11月のシンポジウムでスタート。この日は、午前は榎原市の県社会福祉総合センターで約70人が参加。午後から奈良市で開かれた。

奈良女子大学の磯田則生名誉教授が「住宅気候の健康への影響」と題して講演した後、近畿大学医学部奈良病院、近大アンチエイジ

ングセンターの山田秀和副センター長が「生活習慣と健康リスク」について話した。磯田さんは「ヒートショックを防ぐには建物の断熱が大切。特に厚さ10センチほどの断熱材やペアガラスなどは効果的で、省エネにもなる」などと話した。また、省エネ改修に

バリアフリー改修を合めると120万円の補助金が支給される制度の説明もあり、熱心な相談が相次いだ。次回は2月7日、京都府精華町光台のけいはんなプラザで行われる。参加申し込みはスペースメイン、フリーダイヤル(0120)582803。

地区の発展願

都跡地区 合同新自治連合会

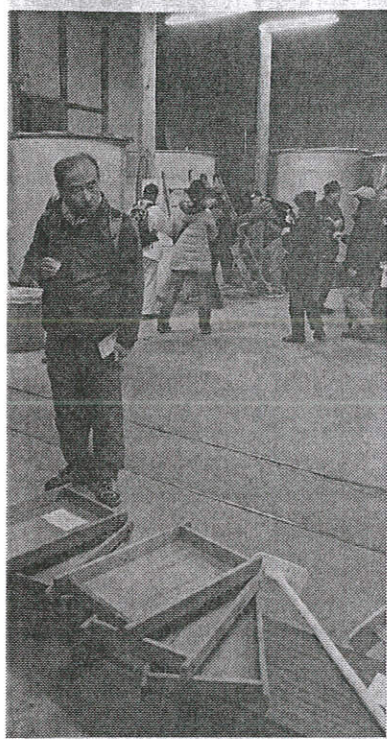
奈良市の都跡地区自治連合会(藤田正博会長)は16日夜、奈良市法華寺町の奈良ロイヤルホテルで「都跡地区各種団体長合同新年交礼会」を開催。加盟各自治会役員をはじめ福祉、教育、消防など地元各種団体の関係者約130人が出席した。同連合会は35地域の自治会を構成。毎年開催している新年交礼会

親子で絵本の世界に

住友生命 香芝で読み聞かせ会

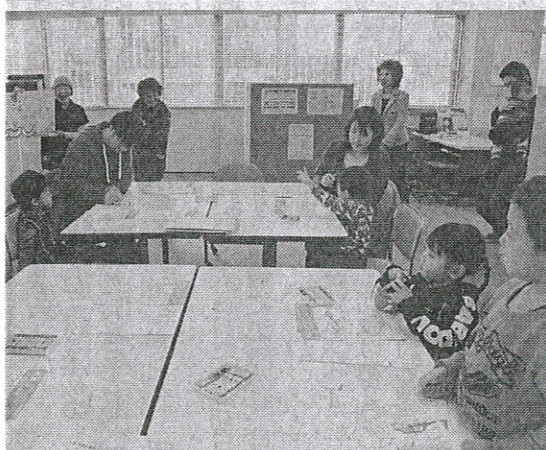
住友生命保険奈良支社は17日、香芝市西真美の同社香芝支部で、「絵本読み聞かせ・おはなし会」を開催。幼

児約20人が保護者とともに参加した。社会貢献活動の一環で、地域で子どもを育てる環境を築こうと、同支社で初めて開催した。奈良市の市民グループ



う方向に歩いてよかった」などと話していた。

酒蔵を見学するハイキング参加者=17日、天理市三島町の稲田酒造



たちに絵本を読み聞かせる粟田さんら=17日、西真美の住友生命香芝支部

「ゆりかご」の粟田妙子代表(75)ら3人が大型の絵本4冊を子どもたちに読み聞かせたほか、動物などのワッペンを貼ったり、動かしたりしながら話を進めるパネルシアターもあった。

香芝市尼寺の吉田大希君(3)は「絵本に出てきた鬼が怖かった」、同市藤山1丁目目の和久田静吾君(4)は「ひよこがかわいらしかった」。

次回は2月14日に同所で、問い合わせは同支社、電話0742(26)5013。

近畿日本鉄道は17日、イベント「酒蔵みてある記」シリーズのハイキングを実施。天理駅周辺を歩く約13キロのコースに788人が参加した。

参加者は天理駅から在原神社、岩屋大塚古墳、石上神宮などを巡り、天理市三島町の稲田酒造を見学。酒蔵内を見学したほか、しほりたて原酒などを試飲し、酒かすなどが当たる抽選にも挑戦した。

しほりたて原酒に舌鼓

理で「酒蔵みてある記」